



【編集】
富山国際大学
現代社会学部

富山国際大学

東黒牧ニュース

Toyama University of International Studies

環境デザイン実習でイ病資料館と越中座を訪問

現代社会学部環境デザイン専攻の専攻実習で、3年生と教員の計31名が12月1日（火）に、イタイイタイ病資料館と北日本新聞社越中座を訪問しました。

イタイイタイ病資料館では、職員の方から展示にそって、イ病発生の背景にあった患者の暮らし、被害の実態、裁判の様子、健康調査の状況、そして農地復元作業についての解説をいただきました。また、身内をイ病患者にもち、お父様もイ病に関わる裁判で尽力し奔走された、語り部の小松雅子氏の貴重で感動的な体験談もうかがうことができました。



越中座では、日頃目にする新聞の製造過程を、材料の紙やインク、印刷機の実物を見ながら確認できました。使用紙を無駄にしない工夫や印刷技術の改良、また現場で働く人の健康への配慮としてのインク材料の改良、さらには新聞の歴史や興味深いエピソードについて、社員の方からご説明いただきました。

今回の両施設への訪問は学生諸君にとって、日頃の自分の健康と命の尊さを考えるとともに、身近な新聞を環境面から見つめ直すよい機会となりました。

